

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要
<p>【教育局】</p> <p>最 部</p> <p>1 体験活動関連事業</p>	<p>37,174</p> <p>(使手 2,000 一財 35,174)</p>	<p>89,360</p> <p>(使手 2,000 一財 87,360)</p>	<p>89,360</p> <p>(使手 2,000 一財 87,360)</p>	<p>1 高等学校の体験活動</p> <p>(1) ニート・フリーター対策 3,898万5千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターンシップの実施 (推進校40校)</li> <li>・研究機関等での最先端技術の体験 (推進校22校)</li> <li>・社会人講師を招いての体験授業 (154授業)</li> <li>・海外での学校生活の体験 (推進校20校)</li> <li>・生徒自らの企画・立案による体験活動の実施 (推進校15校)</li> <li>・保育・介護体験の実施 (推進校20校)</li> </ul> <p>(2) 中途退学の防止 2,280万5千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中途退学の多い学校の1年生全員を対象とした就労体験の実施 (推進校5校)</li> <li>・非行問題を起こした生徒を対象とした清掃活動や農作業体験の実施 (推進校5校)</li> </ul>
<p>【審査の考え方】</p> <p>進学率・就職率を向上させるとともに中途退学率を低下させ、また、児童生徒の豊かな心を育成するため、勤労観・職業観・規範意識を育成するインターンシップ等の体験活動の必要性を認め、要求額を措置した。</p>				

教育局

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
				<p>2 小中学校の体験活動</p> <p>(1)「働くこと」への関心・意欲の高揚 1,064万6千円</p> <p>・中学校用職場体験プログラムの開発等</p> <p>(2)他人を思いやる、豊かな心の育成 1,692万4千円</p> <p>・連続性ある指導を行うための幼稚園・保育園 - 小学校連携・交流事業 (4地域)</p> <p>・「中1ギャップ」解消のための小学校 - 中学校 連携・交流事業 (4地域)</p> <p>・げんきプラザ6所を活用した交流体験</p> <p>・ひきこもり傾向にある不登校児童生徒等を対象とした宿泊体験の実施</p>

教育局

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
新 2 学校経営改革推進事業		3,703 (一財 3,703)	3,703 (一財 3,703)	1 新たな教職員評価システムの導入 268万7千円  ・民間企業の手法を取り入れた組織マネジメント研修の実施 ・評価者となる管理職及び市町村教育委員会担当者に対する評価者研修の実施  2 学校外部評価システムの検討 101万6千円  ・有識者アドバイザーの委嘱 ・検討委員会の設置 ・学校評価用ホームページの検討、作成

**【審査の考え方】**  
新たな教職員評価システムや学校評価システムを円滑かつ有効に機能させるため、評価者研修の実施や検討委員会の設置等の必要性を認め、要求額を措置した。

教育局

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
3 全国産業教育フェア 埼玉大会事業費	5,238 (一財 5,238)	76,000 (一財 76,000)	76,000 (一財 76,000)	第16回全国産業教育フェア埼玉大会開催経費 7,600万円  <開催日> 平成18年11月10日(金)～12日(日)  <開催内容> ステージ発表(ファッションショー等) 作品展示、展示即売会 競技会(高校生ロボット相撲全国大会等)の開催  <開催場所> さいたまスーパーアリーナ With Youさいたま ものづくり大学 さいたま市民会館おおみや 他  <参加人数> 約12万人

【審査の考え方】  
全国産業教育フェア埼玉大会を実施するために会場使用料等の経費の必要性を認め、要求額を措置した。

教育局

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
4 県立養護学校教室不足 対策事業	147,186 〔県債 62,000 一財 85,186〕	3,228,729 〔国庫 275,277 県債1,957,000 一財 996,452〕	3,228,729 〔国庫 275,277 県債1,957,000 一財 996,452〕	1 南高等養護学校（仮称）の設置 22億3,765万5千円  設置場所：さいたま市桜区上大久保519 （旧衛生短期大学跡） 定員：192名（8名×8学級×3学年） 開校時期：平成19年4月 設置学科：生産技術科、家政技術科、 工業技術科、環境・サービス科  2 北高等養護学校（仮称）の設置 9億8,487万円  設置場所：羽生市下羽生320-1 （旧羽生高等技術専門校跡） 定員：96名（8名×4学級×3学年） 開校時期：平成19年4月 設置学科：農業技術科、生活技術科

【審査の考え方】  
養護学校の教室不足の解消と就職率の向上を図るため、  
高等養護学校・高等部分校・高等部単独校を設置する必要  
性を認め、要求額を措置した。

教育局

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
				<p>3 高等部分校の設置 486万円</p> <p>南部、西部、東部地区の高等学校内に軽度知的障害生徒対象の養護学校高等部分校を設置</p> <p>定員：南部 } 西部 } それぞれ1学年2学級 東部 }</p> <p>開校時期：平成20年4月(予定) 設置学科：普通科 総事業費：約9億円程度</p> <p>平成18年度 設計 平成19年度 工事</p> <p>4 高等部単独校の設置 114万4千円</p> <p>養護学校高等部の統合による高等部単独校(高校再編整備後の跡地を利用)を設置するための基本構想を策定</p> <p>5 養護学校高等部のあり方研究 20万円</p>

教育局

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>新 仕</p> <p>5 埼玉ティーチャーズ カレッジ連携事業</p>		<p>9,159 (一財 9,159)</p>	<p>9,159 (一財 9,159)</p>	<p>1 埼玉教員養成セミナー 792万5千円 埼玉県の小学校教員を志望する大学3年生を対象に「埼玉教員養成セミナー」を開講し、資質・能力の高い教員を養成  ・県内大学在籍者で学長推薦のある60名を対象(セミナー修了者は教員採用選考1次試験免除)</p> <p>2 大学との連絡協議会 1万4千円 教員養成課程を有する大学との連絡協議会</p> <p>3 教員インターンシップ事業 16万4千円 教員採用選考2次試験合格者を対象とした小・中学校派遣事業(80名)</p> <p>4 教員募集説明会 105万6千円 埼玉会場と県外(仙台)会場で開催  H18より県外(仙台)会場にて小学校教員採用1次試験を実施予定</p>

【審査の考え方】  
首都圏を中心とした教員不足の状況の中で、優秀な人材を確保し質の高い教育を提供するため、教員セミナー等を実施する必要性を認め、要求額を措置した。

教育局

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要
6 元気な学校をつくる 地域連携推進事業	10,270 (一財 10,270)	30,000 (一財 30,000)	30,000 (一財 30,000)	<p>小学校の空き教室にコミュニティスペースを設置し、学校・家庭・地域が一体となった子どもの育成を行うモデル事業を展開する。</p> <p>実践協力校への委託 3,000万円</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・新規15市町村・継続5市町にて実施</li><li>・委託期間 2年間</li></ul> <p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>ふれあい推進長の任命 学校応援団の編成</p> <p>学校と地域とが連携した事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・学校応援団による学習支援</li><li>・地域行事(まつり・郷土芸能等)への参加</li><li>・登下校時の安全指導、あいさつ運動</li></ul> <p>等</p>

**【審査の考え方】**  
学校の活性化や家庭・地域の教育力の向上を図るため、学校・家庭・地域一体で子どもを育成する手法を構築・周知し定着させる必要性を認め、要求額を措置した。

教育局



(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>新 部 仕</p> <p>7 子どもあんしん登下校 推進事業</p>		<p>25,332 (一財 25,332)</p>	<p>25,332 (一財 25,332)</p>	<p>1 学校安全ボランティアによる地域安全マップの作成 2,188万円8千円</p> <p>・スクールガード・リーダー(国事業)とともに学校の安全を守るボランティアに作成委託 ・さいたま市除く県内70市町村で実施</p> <p>学校安全ボランティアの活動費についてはふるさと創造資金の自主防犯パトロール支援事業において助成</p> <p>2 防犯教育用ビデオの作成 344万4千円</p> <p>・小学校低学年対象</p>
<p>【審査の考え方】 児童が安心、安全に登下校できるよう、学校・保護者・地域が連携した取組を行う必要性を認め、要求額を措置した。</p>				

教育局

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要			
8 教育委員会定数          <div data-bbox="286 868 792 1235" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【審査の考え方】 多様な教育行政ニーズに対応できるように、必要な定数を確保する一方、計画的な削減もなされていることから、要求された定数を措置した。</p> </div>				定 数 ( 人 ) 区 分    増 減 員    1 7 年 度    1 8 年 度			
	人 事務局 18	人 事務局 18	事務局 18    835    817				
	充指導 2	充指導 2	充指導 2    198    196				
	小学校 16	小学校 16	小学校 16    20,541    20,525				
	中学校 59	中学校 59	中学校 59    11,661    11,720				
	高校 161	高校 161	高校 161    9,983    9,822				
	特殊 68	特殊 68	特殊 68    3,066    3,134				
	合計 70	合計 70	合計 70    46,284    46,214				

教育局